

Avision

ユーザーズマニュアル



Regulatory model: BF-0709S

Avision Inc.

商標

MicrosoftはMicrosoft Corporationの米国での登録商標です。
WindowsおよびMS-DOSはMicrosoft Corporationの商標です。
IBM、PC、AT、XTはInternational Business Machines Corpの登録商標です。
本マニュアルでのその他ブランドや製品名は各社の商標または登録商標です。

著作権

全権保留。Avision Inc の書面による事前許可がない限り、電氣的、機械的、磁氣的、工学的、化学的、手書き又は他のいかなる方法でも当出版物の一部の複製、転送、転写、記憶装置への記憶、他国語またはコンピューター言語への翻訳はできません。

当製品によりスキャンされた内容は、国の法律やその他規制、例えば著作権法などで保護されている場合があります。ユーザーの皆様がそれら法律や規制を遵守する責任を有します。

保証

当マニュアルに含まれた内容は予告なしに変更される場合があります。

Avisionは本マニュアルの内容に関して、商品性および特定の目的に対する適合性を含む保証を、明示たると黙示たるとを問わず一切いたしません。

Avisionは当マニュアルの誤りや、本書の設置、操作、使用に関連した偶発的または因果関係による損失に関する責任は負いかねます。

FCC 無線周波数干渉通知

本機器は、無線周波エネルギーを生成、使用および放射します。製造元の取扱説明書に従わずにインストールおよび使用した場合、ラジオおよびテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因になります。本機器は、テストの結果 FCC 規則 15 上に順ずる Class B デジタル デバイスの制限にしたがっていることが認められています。これらの制限は、本機器が居住地域においてインストールされた時に、有害な干渉に対する適切な保護を提供するためのものです。ただし、特別なインストールを行った場合、有害な干渉の原因にならないことは保証できません。本機器がラジオまたはテレビの受信に有害な干渉を及ぼす原因かどうかは、本機器をオンとオフに切り替えることにより確認することができます。本機器が原因の場合、次の方法をいくつかお試しになり、干渉を修正するようお勧めします：

- 受信アンテナの方向や位置を変える。
- 本機器と受信機の位置間隔を変える。
- 本機器を受信機が接続されている回線とは別のコンセントに接続する。

必要な場合、販売元又は熟練したラジオ/テレビ技師にお問い合わせください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

個人ユーザによる使用済み機器の廃棄について



製品またはその梱包物にこのマークがある場合、当該製品をお客様の家庭廃棄物と一緒に廃棄することはできません。健康や環境保護のために、リカバリやリサイクルの際には専門施設に当該製品をお送り下さい。使用済み機器をリサイクルする場合の廃棄場所に関する詳しい情報は、お住まい地域の市役所や家庭廃棄物処理業者、または製品の購入店にご相談下さい。

システム要件

- IBM互換PC Pentium III 600またはそれ以上
- Microsoft Windows 98SE / Me / 2000 / XP
- USBポート(USB 2.0カードでのみ高速度をサポート) (USB 1.1互換)
- 最低100MBのハードディスク空き容量
- 最低128 MBのシステムメモリ
- CD-ROMドライブ1台
-

目次

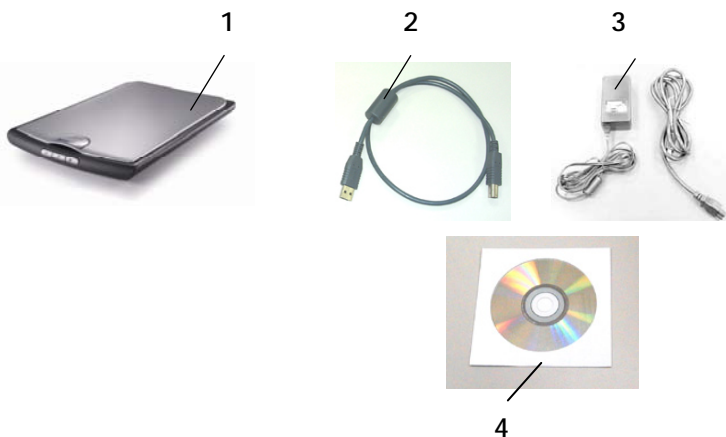
1.	製品紹介	1-1
2.	スキャナーのインストール	2-1
2.1	スキャナドライバと接続ケーブルのインストール	2-2
2.1.1	電源の接続	2-2
2.1.2	スキャナドライバのインストール	2-3
2.1.3	コンピュータへの接続	2-5
3.	初めてのスキャンを行う	3-1
3.1	ガラスボードの用紙を位置合わせする	3-1
3.2	スキャナのインストールの確認	3-2
3.3	ユーザインタフェースの一覧	3-6
4.	[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスの使い方	4-1
4.1	[スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスのボタン	4-2
4.2	画像タブ	4-4
4.2.1	画像選択ボックス	4-5
4.2.2	その他の画像オプション	4-7
4.2.3	カラー画像のスキャン	4-13
4.2.4	グレイスケール画像のスキャン	4-14
4.2.5	白黒画像のスキャン	4-14
4.2.6	プロファイルの編集	4-15
4.3	圧縮タブ	4-18
4.4	ドロップアウト カラー タブ	4-20
4.4.1	ドロップアウト カラーの選択	4-20
4.4.2	その他のドロップアウト カラー オプション	4-21
4.5	用紙タブ	4-23
4.5.1	切り抜き	4-24
4.5.2	その他用紙選択	4-27
4.5.3	ドキュメントに基づく	4-33
4.6	プレビュータブ	4-36
4.7	オプション タブ	4-37

4.8	設定タブ	4-42
4.9	情報タブ	4-44
5.	ボタンを使う	5-1
5.1	ボタンマネージャのインストール	5-2
5.2	スキャン前のボタン設定の確認	5-3
5.3	ボタンワンタッチからのスキャン実行	5-5
6.	お手入れ	6-1
6.1	ガラスをクリーニングする	6-1
7.	トラブルシューティング	7-1
7.1	よくある質問	7-1
7.2	テクニカルサービス	7-3
8.	製品仕様	8-1

1. 製品紹介

お買い上げのスキヤナーをインストールして使用される前に、当マニュアルを少しの時間を割いてご覧ください。このスキヤナは、自動用紙フィーダーまたはフロンとトレイから素早くスキャンを実行することができ、電子画像をコンピュータに保存することができます。これで、スキヤナーの開梱、インストール、操作およびお手入れに関する正しい手順が示されています。

下図にはパッケージ内容が示されています。チェックリストの項目が全てあるかチェックしてください。欠けている物がある場合は最寄りの正規販売店にすぐ御連絡ください。



1. メインユニット
2. USBケーブル
3. 電源アダプタ / 電源コード
4. ユーザーズマニュアル / CD

ご注意:

1. 当装置に同梱のACアダプタ(PSAA15W-120 by Pihong / HEG42-120130-7L by Hitron)のみをご使用ください。他のACアダプタの使用は装置の故障の原因となりますし、保証事項が無効となります。
2. パッケージを丁寧に開封し、チェックリストに従って品目をチェックしてください。欠けていたり故障しているものがあれば、すぐ販売店に御連絡ください。

2. スキャナーのインストール

ご注意

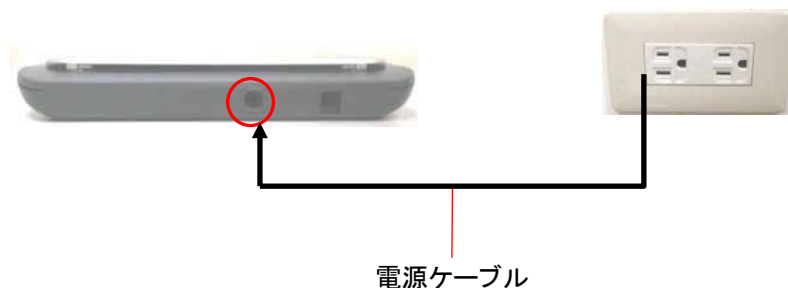
- スキャナーを直射日光にさらさないでください。直射日光または高熱にさらすとユニットの故障の原因となります。
- スキャナーを湿気または埃の多い場所に置かないでください。
- 適切なAC電源をご使用ください。
- スキャナーは水平でなめらかな面に置いてください。傾斜や凹凸のある面では機械や給紙の問題が生じる可能性があります。
- スキャナーの箱および包装材料は後での梱包用に保存して置いてください。

2.1 スキャナドライバと接続ケーブルのインストール

スキャナーの電源がオフになっていることを確認してください。

2.1.1 電源の接続

電源アダプタの小さなプラグをスキャナーの電源ジャックに差します。他端は適切な電源コンセントに差します。



2.1.2 スキャナドライバのインストール

1. 付属のCDをご使用のCD-ROMドライブに入れます。下図のようなインストールメニューが表示されます。
2. “Install Scanner Driver (ドライバのインストール)”をクリックしてTWAINまたはドライバをインストールします。
3. スクリーン上の指示に従って各アプリケーションをインストールしてください。

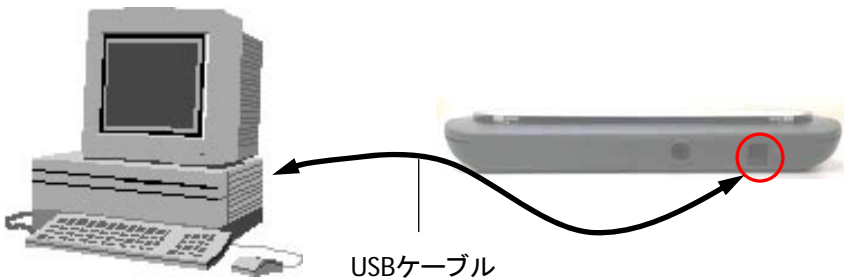


インストールグラフィックのコンテンツ:

- **ボタンマネージャのインストール:** スキャナのボタンを使うには、ボタンマネージャをインストールする必要があります。ボタンマネージャが正しく作動するため、まずスキャナドライバをインストールする前に、ボタンマネージャをインストールしてください。
 - **スキャナドライバのインストール:** スキャナとの通信を行うには、スキャナドライバをインストールする必要があります。ボタンマネージャソフトウェアをインストールした後、**[スキャナドライバのインストール]** をクリックし、コンピュータにスキャナドライバをインストールします。
 - **Adobe Reader のインストール:** スキャナとボタンマネージャの PDF 版ユーザーズマニュアルをご覧になるには、Adobe Reader が必要になります。Adobe Reader がすでにコンピュータにインストールされている場合はそのまま進んでください。
 - **マニュアルの表示:** **[マニュアルの表示]** をクリックし、スキャナまたはボタンマネージャのユーザーズマニュアルを表示したり、印刷したりできます。
4. **[ボタンマネージャのインストール]** をクリックしてボタンマネージャをインストールし、**[スキャナドライバのインストール]** をクリックしてコンピュータにスキャナドライバをインストールします。

2.1.3 コンピュータへの接続

1. USBケーブルの**正方形型の端子**をスキャナーのUSBポートに接続します。
長方形型の端子はご使用のコンピュータのUSBポートに接続します。



2. コンピュータはこのUSB装置を検出して “New Hardware Found (新しいハードウェアが検出されました)” というメッセージを表示するはずですが。



(Windows 9X/Windows ME)

3. Windows 9X, Windows 2000, またはWindows MEでは、“Search for a better driver. (現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する)” が選択されていることを確認し、“Next (次へ)” ボタンをクリックします。



Windows XPでは、Next(次へ)のボタンをクリックして続けます。

処理中にWindows XP認証画面が表示されます。この内容は無視して“Continue Anyway (かまわず続ける)”を選択してインストールを続けます。

4. Finish (完了)ダイアログボックスが表示される時、Finish (完了)ボタンをクリックします。

3. 初めてのスキャンを行う

3.1 ガラスボードの用紙を位置合わせする

表示マークにドキュメントを位置合わせしてください。



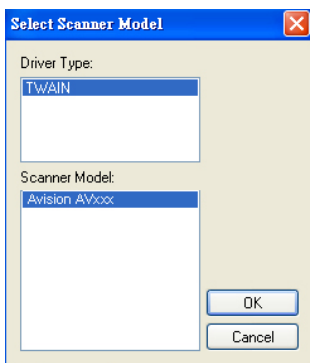
3.2 スキャナのインストールの確認

スキャナが正しくインストールされたかどうかを確認するため、AvisionではAvision Capture Toolという便利なツールをご用意しています。このツールを使い、簡単なスキャンを実行し、取り込まれた画像を確認できます。また、指定速度でスキャンを実行することができます。

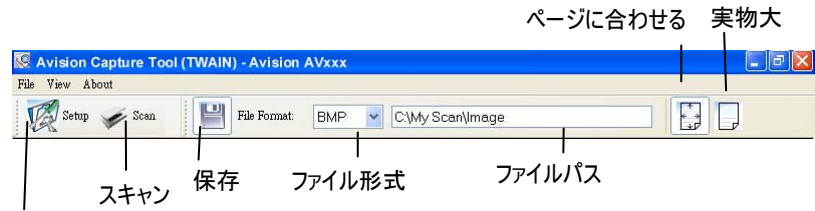
以下の手順でスキャナのインストールを確認してください。インストールが正しく行われていない場合は、前章をご覧になり、ケーブル接続やスキャナドライバのインストールについてご確認ください。

スキャナの電源を入れてください。

1. [スタート] – [プログラム] – [Avision AVxxx Scanner] – [Avision Capture Tool] を選択します。
[スキャナモデルの選択] のダイアログボックスが表示されます。




2. ドライバタイプとスキャナモデルを選択し、[OK] をクリックします。以下のAvision Capture Tool のダイアログボックスが表示されます。



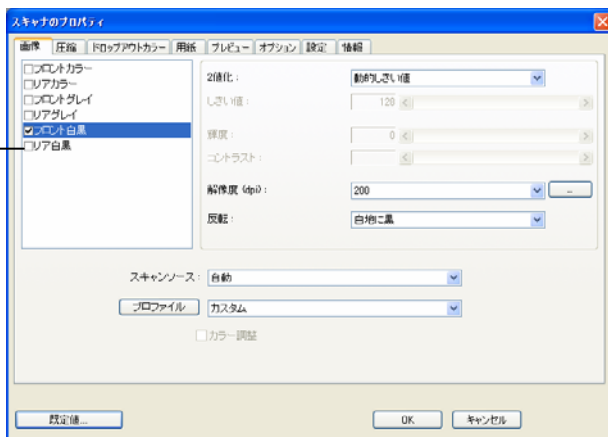
セットアップ


3. ファイル形式のドロップダウンリストから、ファイル形式を選択します (既定値は BMP ですが、TIFF、GIF、JPEG などからも選択できます)。
4. ファイルパスの欄に任意のフォルダ名とファイル名を入力してください (既定値は C:\My Scan\Image です)。

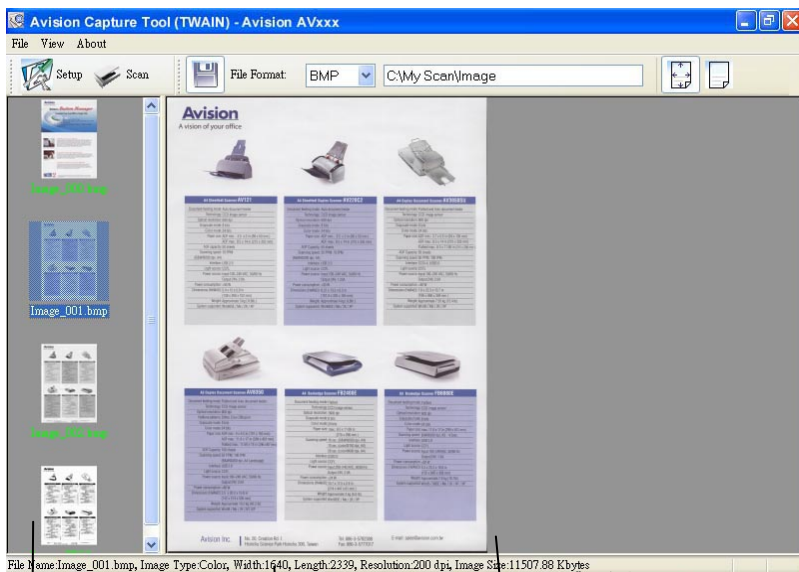
メモ: スキャンした画像を保存しない場合は、[保存] ボタンの選択を解除してください (既定では有効になっています)。保存を解除すると、サムネイル表示ができなくなります。このため、スキャンしたすべての画像を表示した後、最後の画像が画面に表示されたままとなります。

5. セットアップボタン () をクリックするか、または [ファイル] メニューから [セットアップ] を選択し、[スキャナのプロパティ] ダイアログボックスを表示してください。

画像選択欄





6. 画像選択欄でスキャンした画像の種類を選択してください。(既定値はフロントB&Wです)。両面スキャナをお持ちの場合、フロントとリアの両方を選択し、ドキュメントの両面をスキャンすることもできます。
7. [OK] ボタンをクリックして、[スキャナのプロパティ] ダイアログボックスを終了します。(「スキャナのプロパティ」ダイアログボックスに関する詳細は、「スキャナのプロパティ」ダイアログボックスを使用する」の章をご覧ください。)
8. ADF に文書の表を上にして、またはガラス面に向けて置いてください。
9. [スキャン確認] のダイアログボックスで、[スキャン] ボタン () をクリックするか、または [ファイル] メニューから [スキャン] を選択してください。
10. 文書がスキャンされ、[スキャン確認] 画面に表示されます。スキャンされた画像が表示されると、スキャナのインストールの確認は完了です。



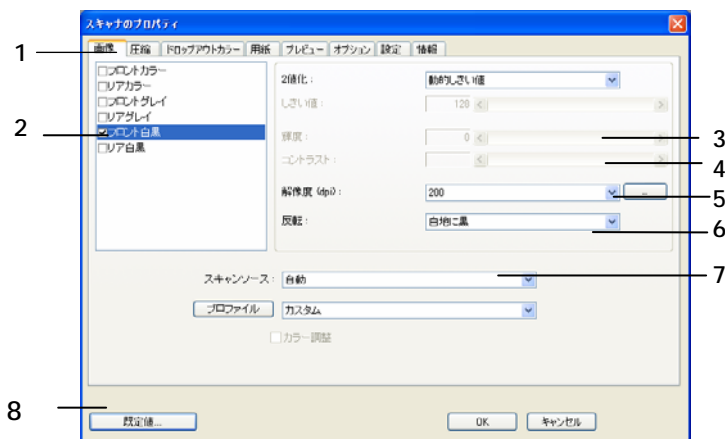
サムネイル表示

ステータスバー

ページに合わせる

11. スキャンされた、右側の表示ツールバーを押し、ページに合わせて ()、または実物大(100%) () で表示することができます。
12. [ファイル] メニューから [閉じる] または [終了] をクリックし、Avision Capture Toolを終了します。

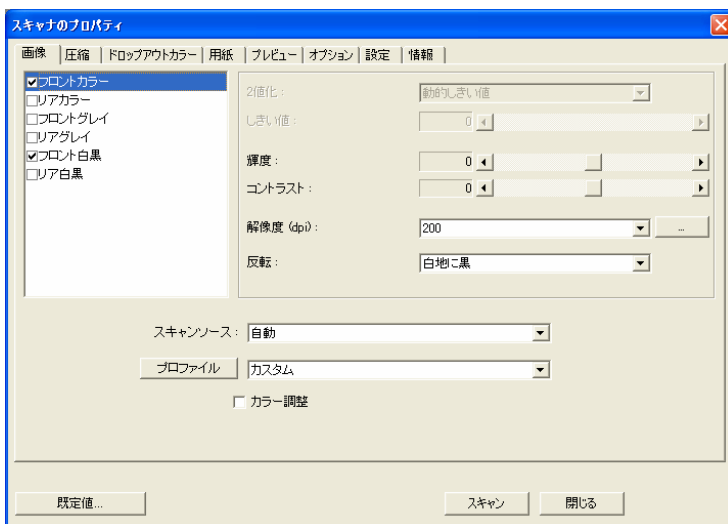
3.3 ユーザインタフェースの一覧



1. タブオプション	オプション：画像、圧縮、カラー・ドロップアウト、ペーパー、オプション、設定、情報。
2. 画像タイプ	画像タイプとスキャンしたい面を選択します。
3. 輝度:	輝度レベルを-100～+100 調節します。
4. コントラスト	コントラストレベルを-100～+100 調節します。
5. 解像度	スキャンされた画像の品質を決めます。工業規格は 200dpi です。
6. 反転	スキャンされた画像の色を反転します。
7. スキャンソース	オプション：自動原稿送り装置(Auto Document Feeder)、フラットベッド、自動(スキャナーモデルにより異なります。)
8. デフォルト値	タブ上の全ての値を工場出荷時のデフォルト値にリセットする。

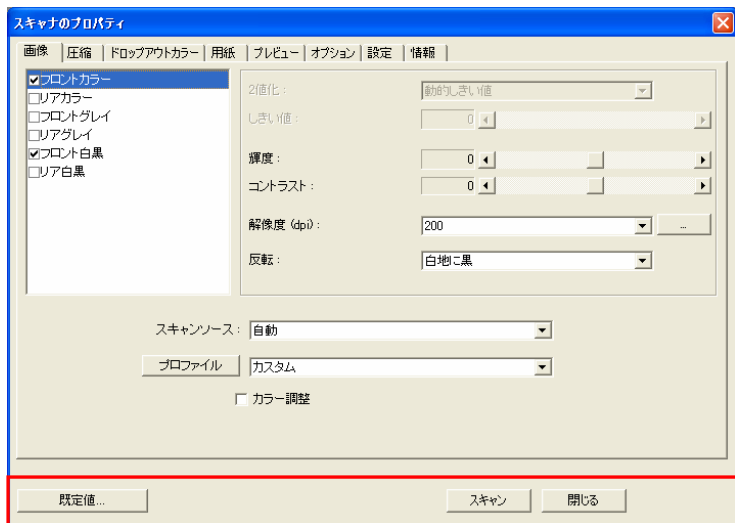
4. 【スキャナのプロパティ】ダイアログ ボックスの使い方

【スキャナのプロパティ】ダイアログ ボックスでは、スキャナの様々な設定を行うことができます。この章では、このダイアログ ボックスに含まれる各タブ付ウィンドウについて説明しています。



【スキャナのプロパティ】ダイアログ ボックス

4.1 【スキャナのプロパティ】ダイアログ ボックスのボタン



【スキャナのプロパティ】ダイアログ ボックスのボタン

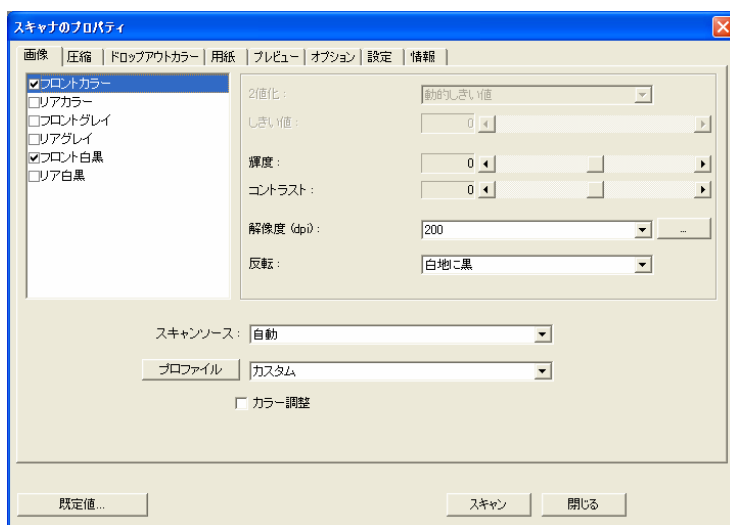
ボタン	説明
既定値	【既定値】 ボタンをクリックすると、各タブで工場出荷時の既定値が表示されます。
スキャン	スキャン設定が完了したら、【スキャン】 ボタンをクリックし、ドキュメントのスキャンを開始します。
閉じる	【スキャナのプロパティ】 ダイアログ ボックスを終了するときは、【閉じる】 ボタンをクリックします。

下表は既定値を示します：

タブの名前	既定値
画像	画像：前面白黒 2 値化：動的しきい値 解像度：200 dpi 反転：白地に黒 スキャン ソース：自動ドキュメントフィーダー しきい値：なし 輝度：なし コントラスト：なし
圧縮	なし
ドロップアウト カラー	なし
用紙	切り抜き：自動 傾き補正：あり 方向：垂直 オーバースキャン：0.00 マルチフィード検出：なし 単位：インチ
オプション	回転角度：なし 白紙ページの削除：なし エッジフィル：白、0 mm 画像コントロール オプション：なし
設定	省電力有効：有効、最後のスキャンから 15分後 スキャン過程を表示：はい 警告メッセージを表示：はい 閉じた後設定を保存：はい

4.2 画像タブ

[画像] タブでは、ドキュメントの前面または背面、画像タイプなどを選択し、様々なスキャンの基本設定を行うことができます。解像度を除き、前面と背面のスキャン設定は別々に行うことができます。たとえば、[画像] タブ、[圧縮] タブ、[ドロップアウトカラー] タブのすべての設定は、前面と背面で別々な設定が可能です。ただし、[用紙] タブ、[オプション] タブ、および [設定] タブは、前面と背面が一致している必要があります。



【画像】タブのダイアログ ボックス

4.2.1 画像選択ボックス



【画像選択】 ボックスには、画像タイプとドキュメント前面/背面オプションが含まれます。カラー ドキュメントの前面と背面の両方をスキャンする場合は、[前面カラー] と [背面カラー] の両方をチェックしておきます。オプションはスキャナ タイプにより異なります。

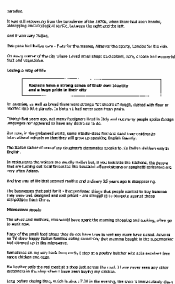
例 1: 両面カラー ドキュメントの前面と背面をカラー スキャン

	<p style="text-align: center;">前面</p>	<p style="text-align: center;">背面</p>
<p>前面/背面および 画像選択</p>		

例 2: 両面カラー ドキュメントを、片面を白黒（ドロップカラー 青、しきい値 10、背景 79）でスキャンし、もう片面をカラーでスキャン

<div data-bbox="140 338 360 609"> <input type="checkbox"/> フロントカラー <input checked="" type="checkbox"/> リアカラー <input type="checkbox"/> フロントグレイ <input type="checkbox"/> リアグレイ <input checked="" type="checkbox"/> フロント白黒 <input type="checkbox"/> リア白黒 </div> <div data-bbox="171 673 367 738"> <p>前面/背面および 画像選択</p> </div>	<div data-bbox="431 338 651 625"> </div> <div data-bbox="451 665 508 694"> <p>前面</p> </div>	<div data-bbox="722 338 943 625"> </div> <div data-bbox="731 665 788 697"> <p>背面</p> </div>
--	--	--

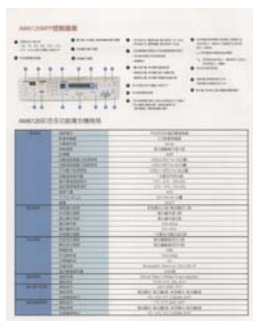
画像タイプ	説明
カラー	カラー画像を本来の色でスキャンする場合は、[カラー] を選択します。
グレイ	原稿に灰色の影が含まれている場合、[グレイ] を選択します。
白黒	原稿に文字、鉛筆やペンによるスケッチのみが含まれる場合、[白黒] を選択します。



白黒



グレイ



カラー

4.2.2 その他の画像オプション

2 値化

これはグレイスケールまたはカラー画像を複調画像に変換するプロセスです。この変換には、いくつかの方法があります。オプションには、**【動的しきい値】**と**【固定処理】**があります。

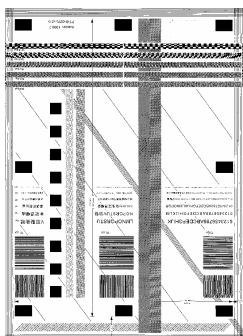
動的しきい値:**【動的しきい値】**を選択すると、スキャナは各ドキュメントを動的に評価し、高画質画像を生成するための最適なしきい値を決定します。これは、薄い文字、影のある背景、カラー背景などが混在するドキュメントを1つの設定でスキャンする際に使用します。**【動的しきい値】**を選択すると、**【しきい値】**、**【輝度】**、**【コントラスト】**の設定はできなくなります。

固定処理:白黒やその他のコントラストの高いドキュメントに使用します。白黒の採らん時ションを決定する1つのレベルが設定されます。しきい値は、濃度範囲全体でプログラム可能です。**【固定処理】**は、**【コントラスト】**を0に設定します。**【固定処理】**を選択した場合、**【コントラスト】**は変更できません。

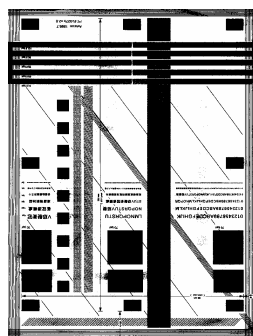
しきい値

グレースケール画像を複調画像に変換するために使われます。0～255 の値で設定します。しきい値が低いと画像は明るくなり、背景や分かりにくく不要な情報を抑えることができます。しきい値が高いと、画像は暗くなり、薄い画像をより鮮明にすることができます。

[しきい値] のスライダーを左右にドラッグしてしきい値を調整し、希望のしきい値に設定します。



200 dpi、
しきい値80、輝度 0



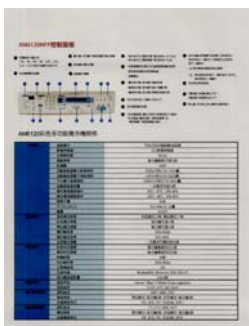
200 dpi、
しきい値 170、
輝度 0

輝度

画像の明るさや暗さを調整します。値が高いほど画像は明るくなります。スライダーを左右にドラッグし、輝度を増加または減少してください。範囲は $-100 \sim +100$ です。

コントラスト

画像の暗い影と明るい影との間の範囲を調整します。コントラストが高いほど、グレースケールの差は大きくなります。スライダーを左右にドラッグし、コントラストを増加または減少してください。範囲は $-100 \sim +100$ です。



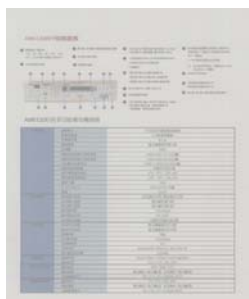
輝度 -50



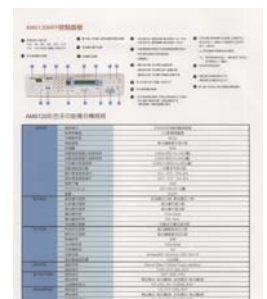
輝度0 (正常)



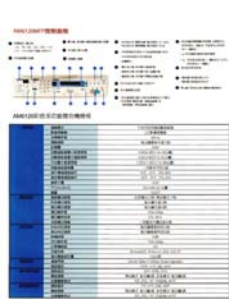
輝度 +50



コントラスト -50



コントラスト0 (正常)



コントラスト +50

解像度

解像度をしっかりとコントロールすれば、スキャン画像の詳細が鮮明になります。解像度は 1 インチ当たりのドット数 (dpi) という単位で示されます。通常、dpi の数値が高いほど解像度が高くなり、画像ファイル サイズも大きくなります。解像度が高いほど、スキャンには時間がかかり、スキャン画像が多くのディスク容量を必要とします。たとえば、A4 サイズのカラー画像を 300 dpi の True Color モードでスキャンすると、約 25 MB のディスク容量を必要とします。高解像度 (通常は 600 dpi 以上を指します) は、小さな範囲を True Color モードでスキャンする場合にのみ推奨します。

ドロップダウン リストから解像度を選択してください。既定値は 200 dpi です。利用可能な解像度は 75、100、150、200、300、400、600 となっています。また、ドロップダウン リストの右側にあるボックスをクリックして任意の値を選択し、矢印キーを押して希望の値を選択し、[追加] ボタンをクリックすると、この値をドロップダウン リストに加えることができます。



解像度75 dpi



解像度150 dpi

反転

画像の輝度と色を反転させる機能です。既定値は [白地に黒] です。反転モードは、[黒字に白] となります。カラー画像については、[反転] コマンドにより各ピクセルが補色に変換されます。

"I am not worthy to have you enter my

that is God, I beg all my brothers - those w
e who work manually, clerics and lay brother
rds being humble in all things; not to glorify
r to become interlorly proud because of good w
sometimes says or does in them or through t
ord: "Do not rejoice... in the fact that the de
: 10:20) Let us be firmly convinced of the fac

白地に黒

"I am not worthy to have you enter my

that is God, I beg all my brothers - those w
e who work manually, clerics and lay brother
rds being humble in all things; not to glorify
r to become interlorly proud because of good w
sometimes says or does in them or through t
ord: "Do not rejoice... in the fact that the de
: 10:20) Let us be firmly convinced of the fac

黒地に白

スキャン
ソース

オプション:

- **自動ドキュメント フィーダー**:複数ページをスキャンする場合に使用します。
- **フラットベッド**:1 枚の用紙のみをスキャンするときに使用します。例えば、新聞の切り抜き、しわやよじれのない用紙などです。
- **フラットベッド (本)**: 本の中の数ページをスキャンする場合に使用します。
- **自動**: スキャナが自動的にスキャン ソースを設定します。【**自動**】が選択されており、自動ドキュメントフィーダー (ADF) とフラットベッドの両方にドキュメントがある場合、スキャン ソースは自動的に ADF に設定されます。【**自動**】が選択されており、フラットベッドにのみドキュメントがある場合、スキャン ソースはフラットベッドに設定されます。

オプションはスキャナ タイプにより異なります。

カラー調節

イメージのカラー品質を調節してオリジナルに近づけられます。この機能ではイメージ調節にデフォルトパラメータを使用します。



(通常)



(カラー調節後)

4.2.3 カラー画像のスキャン

カラー画像をスキャンする場合は、次のオプションを利用可能です。

- 輝度
- コントラスト
- 解像度
- 反転

4.2.4 グレイスケール画像のスキャン

グレイスケール画像をスキャンする場合は、次のオプションを利用可能です。

- 輝度
- コントラスト
- 解像度
- 反転

4.2.5 白黒画像のスキャン

白黒画像をスキャンする場合は、次のオプションを利用可能です。

- 2 値化 (動的しきい値)
- 解像度
- 反転

または

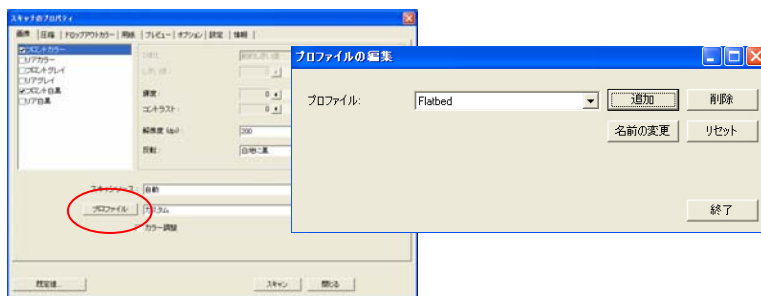
- 2 値化 (固定処理)
- しきい値
- 輝度
- 解像度
- 反転

4.2.6 プロファイルの編集

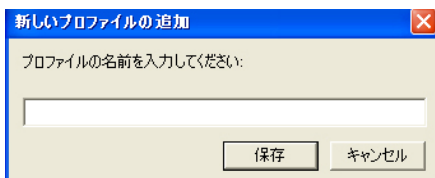
[スキャナのプロパティ] ダイアログボックスでは、よく使用するスキャン設定を変更し、プロファイルに保存することができます。プロパティは、名前を変更したり、削除するなどして編集できます。

新規プロファイルを追加するには、以下の要領で行います。

1. 設定をカスタマイズします。(たとえば、解像度、ファイル形式、クランプ方法、スキャンサイズ、その他のスキャン設定などを変更します。)
2. [イメージ] タブをクリックし、[プロファイル] を選択します。[プロファイルの編集] ダイアログボックスが表示されます。



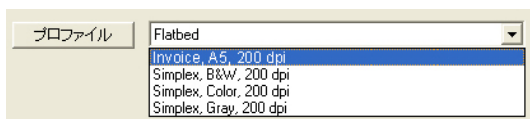
3. [追加] をクリックしてプロファイルの名前を入力し、[保存] を選択します。



4. 新しいプロファイルが保存され、[プロファイル] のドロップダウンリストに表示されます。

プロファイルの読み込み方法:

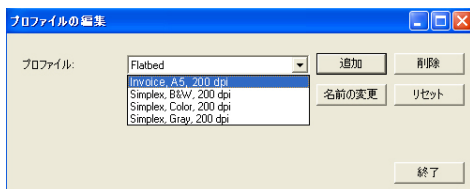
1. [イメージ] タブで、[プロファイル] のドロップダウンリストから、お気に入りのプロファイルを選択します。



2. お気に入りのプロファイルがすぐに読み込まれ、[スキャナのプロパティ] のダイアログボックスに表示されます。

プロファイルの削除は、次の要領で行います。

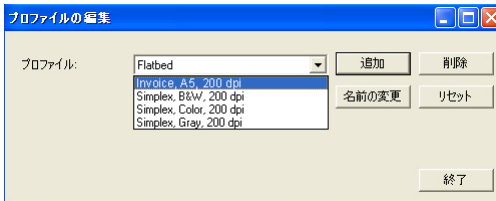
1. [イメージ] タブから [プロファイル] を選択し、[プロファイルの編集] ダイアログボックスを表示します。
2. ドロップダウンリストから削除するプロファイルを選択します。



3. [削除] をクリックします。"このアイテムを削除してよろしいですか?" という確認メッセージが表示されます。
4. [はい] をクリックして削除するか、または [キャンセル] をクリックして削除をキャンセルします。

プロファイルの名前を変更するには、次の要領で行います。

1. [イメージ] タブから [プロファイル] を選択し、[プロファイルの編集] ダイアログボックスを表示します。
2. ドロップダウンリストから名前を変更するプロファイルを選択し、[名前の変更] をクリックします。



3. プロファイルの新しい名前を入力します。



4. [はい] をクリックして削除するか、または [キャンセル] をクリックして削除をキャンセルします。

メモ:

あらかじめ定義されたプリセットプロファイルには、フラットベッド、Simplex-白黒、200 dpi、Simplex-グレイ、200 dpi、Simplex-カラー、200 dpi、Duplex-白黒、200 dpi、Duplex-グレイ、200 dpi、Duplex-カラー、200 dpi があります。Simplex またはシートフィードスキャナがある場合は、Duplexとフラットベッドはご利用になれません。

4.3 圧縮タブ

[圧縮] タブでは、圧縮レベルを選択し、スキャンした画像を圧縮することができます。複調画像は通常、“Group 4” (G4) と呼ばれる CCITT 標準で圧縮されます。カラーおよびグレイスケール画像は JPEG 技術で圧縮されます。**[JPEG 画質]** のスライダーを左右に動かし、圧縮レベルを増加または減少します。圧縮レベルが大きいほど、画質は劣化します。既定値は 50% です。

圧縮は画像編集アプリケーションにより異なります。お使いの画像編集アプリケーションが対応していない圧縮形式については、警告メッセージが表示されるか、または圧縮ファイルの画質が利用できないものになります。

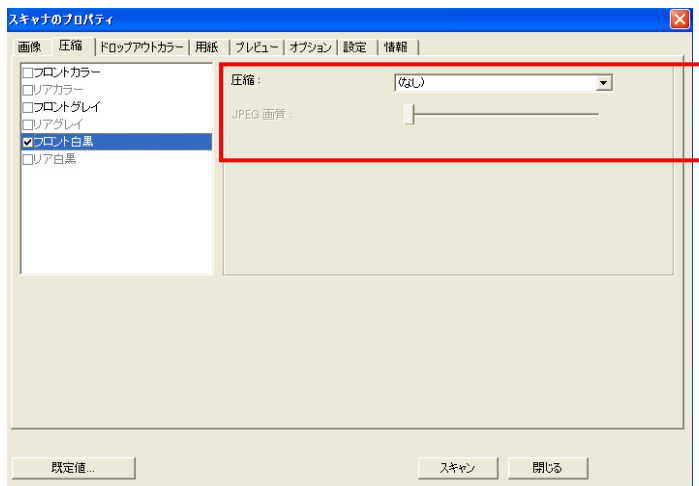
JPEG (Joint Photographic Editor Group)このグループは、スキャナやソフトウェア アプリケーションにより幅広く利用されているカラーおよびグレイスケール画像のためのファイル圧縮標準を開発しました。Microsoft Windows ベース システムでは、この方法で圧縮されたファイルに .jpg という拡張子が与えられます。

カラーまたはグレイスケール画像をスキャンする場合、次の圧縮を利用することができます。

- なし
- JPEG

白黒画像をスキャンする場合、次の圧縮を利用することができます。

- なし
- G4



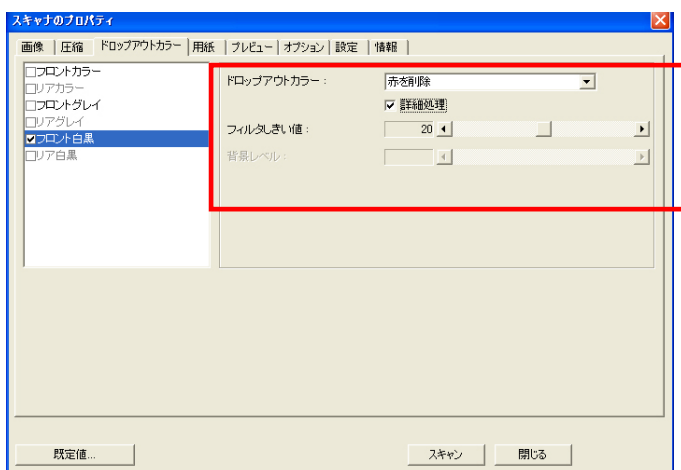
[圧縮] タブのダイアログ ボックス

4.4 ドロップアウト カラー タブ

4.4.1 ドロップアウト カラーの選択

【ドロップアウト カラー】タブでは、スキャンされた画像から赤、青、または緑をドロップします。画像に赤い透かしや背景が入っている場合、[R]（赤）チャンネルを選択すると、赤い透かしや背景が削除されます。この機能は、OCR（光学式文字読取認識）ソフトウェアを使って文字を鮮明化するときなどに使用できます。

この機能は、白黒画像とグレースケール画像にのみ対応しています。このため、この機能を適用する際は、必ず白黒またはグレースケールの画像タイプを選択してください。



【ドロップアウト カラー】のダイアログ ボックス

4.4.2 その他のドロップアウト カラー オプション

[詳細処理] は、スキャンされた画像を最適な状態に調整するための 2 つのオプションを提供します。

フィルタしきい値 この値は、どの色をドロップするかを決定するために使用します。低い値は選択された色をよりドロップし、高い値は選択された色をより残します。

背景レベル 背景値よりも高いピクセルは、最も明るい点に合わせて調整されます。**[フィルタしきい値]** と **[背景レベル]** の両方の値を調整することで、最適な画質を得ることができます。

たとえば、背景レベルを多少調整すると、文字がより鮮明になります。

AM6120彩色多功能複合機規格

一般仕様	制御形式	半形式及び埋込制御形式
	電源仕様	DC電源機
	光源駆動装置	LED 灯
	制御解像	毎分線数 600 線
	ドット数	9600
	印刷速度 (標準) (紙厚 75g)	4800 dpi (1/4) 150 公厘
	印刷速度 (標準) (紙厚 100g)	3200 dpi (1/4) 200 公厘
	印刷速度 (標準) (紙厚 150g)	2400 dpi (1/4) 300 公厘
	印刷速度 (標準) (紙厚 200g)	1800 dpi (1/4) 400 公厘
	印刷速度 (標準) (紙厚 250g)	1200 dpi (1/4) 500 公厘
構造仕様	紙の厚さ (標準)	75g
	紙の厚さ (最大)	600 (446 90) 公厘
	重量	32.0 kg
	紙の幅 (標準)	幅 210 mm
	紙の幅 (最大)	幅 210 mm
	紙の幅 (最小)	幅 148 mm
	紙の幅 (最大)	幅 210 mm
	紙の幅 (最小)	幅 148 mm
	紙の幅 (最大)	幅 210 mm
	紙の幅 (最小)	幅 148 mm
印刷仕様	紙の厚さ (標準)	75g
	紙の厚さ (最大)	600 (446 90) 公厘
	重量	32.0 kg
	紙の幅 (標準)	幅 210 mm
	紙の幅 (最大)	幅 210 mm
	紙の幅 (最小)	幅 148 mm
	紙の幅 (最大)	幅 210 mm
	紙の幅 (最小)	幅 148 mm
	紙の幅 (最大)	幅 210 mm
	紙の幅 (最小)	幅 148 mm
周辺仕様	紙の厚さ (標準)	75g
	紙の厚さ (最大)	600 (446 90) 公厘
	重量	32.0 kg
	紙の幅 (標準)	幅 210 mm
	紙の幅 (最大)	幅 210 mm
	紙の幅 (最小)	幅 148 mm
	紙の幅 (最大)	幅 210 mm
	紙の幅 (最小)	幅 148 mm
	紙の幅 (最大)	幅 210 mm
	紙の幅 (最小)	幅 148 mm
電子制御仕様	制御形式	半形式及び埋込制御形式
	電源仕様	DC電源機
	光源駆動装置	LED 灯
	制御解像	毎分線数 600 線
	ドット数	9600
	印刷速度 (標準) (紙厚 75g)	4800 dpi (1/4) 150 公厘
	印刷速度 (標準) (紙厚 100g)	3200 dpi (1/4) 200 公厘
	印刷速度 (標準) (紙厚 150g)	2400 dpi (1/4) 300 公厘
	印刷速度 (標準) (紙厚 200g)	1800 dpi (1/4) 400 公厘
	印刷速度 (標準) (紙厚 250g)	1200 dpi (1/4) 500 公厘

原稿

一般規格	機體形式	卓上式/分体式複合機
	製造年次	11年度後製機
	光學部材質	鉛鉛
	機體材質	毎寸鋼板/アルミ
	充電機	300W
	自動送紙機構/紙張処理	4.95x6.50(14x13)cm
	自動送紙機構/紙張処理	4.95x4.60(12x10)cm
	自動送紙機構/紙張処理	4.95x4.10(12x10)cm
	自動送紙機構/紙張処理	一定幅不可送紙機
	自動送紙機構/紙張処理	一定幅不可送紙機
複写規格	複写倍率	拡大縮小1.2倍
	拡大縮小範囲	拡大縮小1.2倍、縮小縮小1.2倍
	拡大縮小単位	毎1mm単位
	縮小縮小範囲	縮小縮小0.75倍、0.85倍
	縮小縮小単位	0.5%単位
	縮小縮小範囲	0.5%単位
	縮小縮小単位	0.5%単位
	縮小縮小範囲	一定幅不可送紙機
	縮小縮小単位	一定幅不可送紙機
	縮小縮小範囲	一定幅不可送紙機
印刷規格	印刷方式	電子線方式
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
ネットワーク	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
電子部材規格	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
印刷部規格	印刷方式	電子線方式
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分

青を削除、しきい値20、背景 255

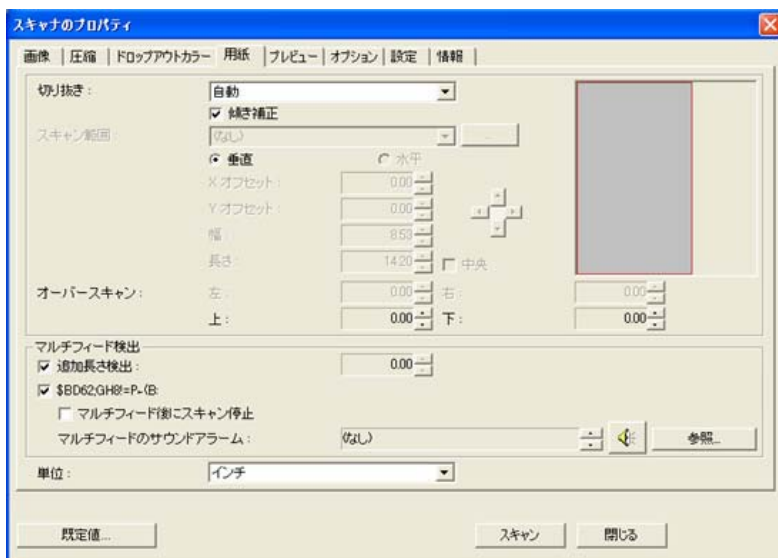
AM6120彩色多功能複合機規格

一般規格	機體形式	卓上式/分体式複合機
	製造年次	11年度後製機
	光學部材質	鉛鉛
	機體材質	毎寸鋼板/アルミ
	充電機	300W
	自動送紙機構/紙張処理	4.95x6.50(14x13)cm
	自動送紙機構/紙張処理	4.95x4.60(12x10)cm
	自動送紙機構/紙張処理	4.95x4.10(12x10)cm
	自動送紙機構/紙張処理	一定幅不可送紙機
	自動送紙機構/紙張処理	一定幅不可送紙機
複写規格	複写倍率	拡大縮小1.2倍
	拡大縮小範囲	拡大縮小1.2倍、縮小縮小1.2倍
	拡大縮小単位	毎1mm単位
	縮小縮小範囲	縮小縮小0.75倍、0.85倍
	縮小縮小単位	0.5%単位
	縮小縮小範囲	0.5%単位
	縮小縮小単位	0.5%単位
	縮小縮小範囲	一定幅不可送紙機
	縮小縮小単位	一定幅不可送紙機
	縮小縮小範囲	一定幅不可送紙機
印刷規格	印刷方式	電子線方式
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
ネットワーク	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
	ネットワーク	標準1000Mbps/100Mbps/10Mbps
電子部材規格	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
	電源	AC100V/50/60Hz
印刷部規格	印刷方式	電子線方式
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分
	印刷速度	2000枚/分

青を削除、しきい値 20、背景レベル 210

4.5 用紙タブ

[用紙] タブでは、画像出力に関する値を定義します（自動的に切り抜くかどうか、スキャン範囲、オーバースキャン、マルチフィード検出など）。




【用紙】タブのダイアログ ボックス

4.5.1 切り抜き

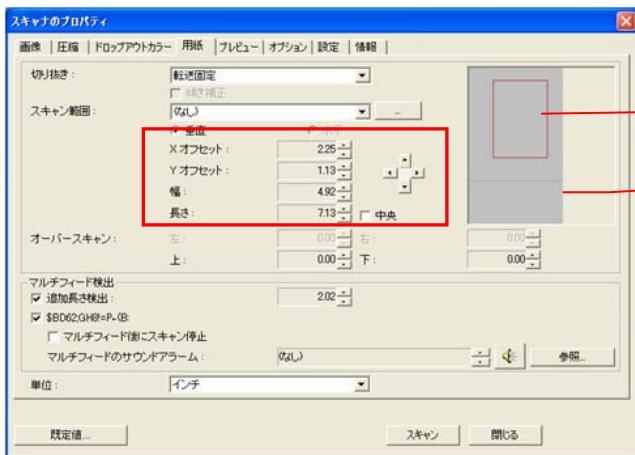
[切り抜き] は、スキャンされたドキュメントの一部をキャプチャします。**オプション: 自動、転送固定、EOP (ページ終了) 検出。**

オプション	説明
自動:	ドキュメントのサイズに合わせて、自動的に切り抜きウィンドウを調整します。このオプションは、サイズの異なるドキュメントを一括して扱う場合に使用します。
転送固定	この機能は、画像のある一定範囲またはゾーンを定義します。同じサイズのドキュメントを処理する際に使用します。このオプションを選択すると、矢印キーを使って X と Y のオフセット値、幅と長さを定義し、スキャン範囲を再指定することができます。[表示] ウィンドウは値を変更する際に、画像配置を表示します。
EOP (ページ終了) 検出	この機能は、画像のある一定範囲またはゾーンを定義します。同じ幅、異なる長さのドキュメントに使用します。このオプションを選択すると、矢印キーを使って X と Y のオフセット値、幅と長さを定義し、スキャン範囲を再指定することができます。[表示] ウィンドウは値を変更する際に、画像配置を表示します。

以下のオプションは、**【転送固定】** が選択されている場合のみ有効です。

- **X オフセット** — スキャナの左端からスキャン範囲の左端までの距離です。
- **Y オフセット** — スキャナの右端からスキャン範囲の右端までの距離です。
- **幅** — スキャン範囲の幅です。
- **長さ** — スキャン範囲の長さです。
- **中央:** 中央に置かれたフィーディング ベースの X オフセットを、選択されたドキュメント サイズに合わせて自動的に計算します。
-  — スキャン範囲は、スキャン範囲を維持しながら、矢印キーを使用して動かすことができます。結果は [表示] ウィンドウで確認できません。

例: スキャン範囲の再定義 (X オフセット:2.25 インチ、Y オフセット:1.13 インチ)

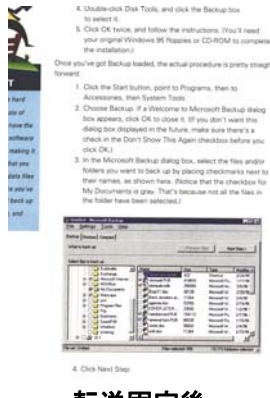


スキャン範囲

表示ウィンドウ



原稿



転送固定後

再定義されたスキャン範囲

4.5.2 その他用紙選択

傾き補正

このオプションを使用すると、ドキュメントの傾きを自動的に補正します。



メモ: 傾きの角度が大きすぎる場合、一部の画像は切り取られることがあります。

スキャン範囲

ドロップダウン リストから希望の用紙サイズを選択します。または、**[スキャン範囲]** ボックスをクリックし、**[追加]** をクリックして、これをオプション内に追加します。

オプション: なし、レター - 8.5" x 11"、リーガル - 8.5" x 14"、ISO A4 - 21 x 29.7 cm、ISO A5 - 14.8 x 21 cm、ISO A6 - 10.5 x 14.8cm、ISO A7 - 7.4 x 10/5 cm、ISO B5 - 17.6 x 25 cm、ISO B6 - 12.5 x 17.6 cm、ISO B7 - 8.8 x 12.5 cm、JIS B5 - 18.2 x 25.7 cm、JIS B6 - 12.8 x 18.2 cm、JIS B7 - 9.1 x 12.8 cm、スキャナ最大、長いページ

長いページ:

スキャナの制限を超えた長いドキュメントをスキャンする際は、**[長いページ]** を選択します。**[長いページ]** を選択すると、**[マルチフィード検出]** 機能はご利用になれません。**オプション:** 未知の長さ、長さ入力 (*スキャナのタイプにより、オプションは異なります。)

長さの分からない、長いページのドキュメントがたくさんある場合は、**[未知の長さ]** を選択します。**[長さ入力]** を選択すると、ドキュメントの長さ幅を入力したり、または希望のドキュメントサイズを入力することができます。同じスキャンサイズのドキュメントがたくさんある場合などに便利です。

オーバースキャン

[オーバースキャン] は、画像の端に、上下または左右に余白を追加します（スキャナタイプによりオプションは異なります）。この機能は傾いた画像の端が切り取られることを防ぐことができ、ADF 傾いたドキュメントを一括スキャンする際に適用できます。0～+5 mm の値を選択します。オーバースキャンの結果は [表示] ウィンドウには表示されず、機能の利用方法はスキャナのタイプにより異なります。

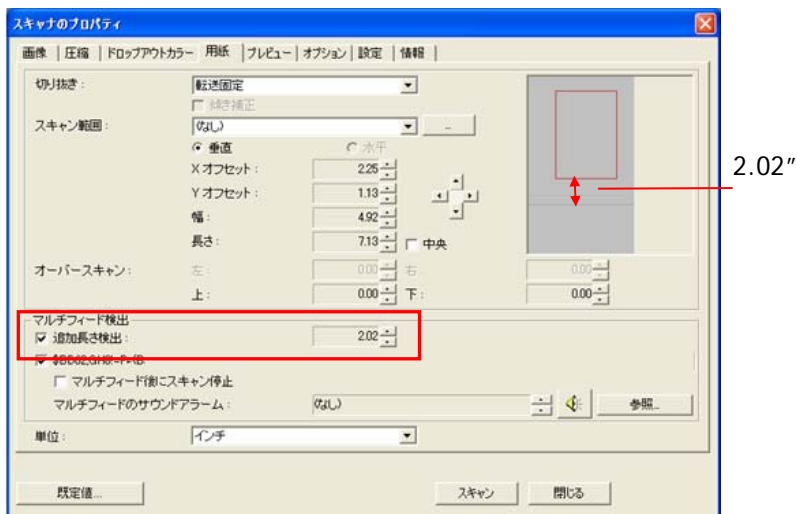
マルチフィード検出

[マルチフィード検出] 機能は、ADF を通る重複したドキュメントを検出します。マルチフィードは通常、ホッチキスでとめられたドキュメント、装丁されたドキュメント、帯電したドキュメントなどで発生します。メモ：機能の可用性はスキャナのタイプにより異なります。

追加長さ検出

[追加長さ検出] は、マルチフィードされたドキュメントの長さを定義することができます。この値は、スキャン範囲を超える追加の長さを示します。[表示] ウィンドウには、値を変更するたびにドキュメントサイズを表示します。値が 0 の場合、追加長さ検出はありません。[追加長さ検出] は、同じサイズのドキュメントを ADF でスキャンする際に理想的です。

例：追加長さ検出：追加長さを 2.02 インチに設定

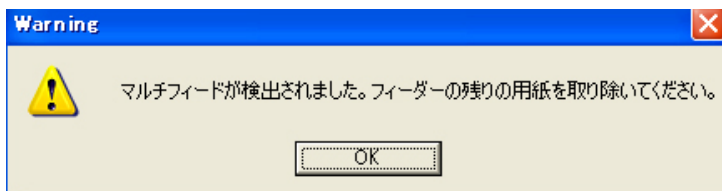


超音波検出

超音波検出により文書間の用紙厚みを検出するので、重複文書が設置可能です。

- **マルチフィード後のスキャンを停止する**

このオプションが選択されている場合、複数ページが検出されたときに、スキャナはフィーダーを停止し、以下の警告メッセージを表示します。



対策:

1. 警告メッセージの指示に従い、フィーダーの残りのページを取り除きます。
2. [OK] をクリックし、警告メッセージを閉じます。
3. 残りのページをスキャンします。

- **マルチフィードのサウンドアラーム**

Wave ファイルを追加すると、マルチフィードが検出されているものの、警告ダイアログボックスが表示されない場合に、アラームが鳴るようにできます。

[マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されている場合、スキャナはフィーダーを停止します。

[マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されていない場合、スキャナはドキュメントの最後までスキャンを続行します。

対策:

1. [マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されている場合、前頁の [マルチフィード後、スキャンを停止する] 部分で説明する操作を行い、作業を完了してください。
2. [マルチフィード後、スキャンを停止する] が選択されていない場合、マルチフィードが検出されたページを再スキャンしてください。

サウンドアラームの追加方法:

1. スピーカー アイコン右側の [参照] ボタンをクリックします。[開く] のダイアログボックスが表示されます。
2. ここで wave ファイルを選択します。
3. [開く] ボタンをクリックします。wave ファイルが追加されます。

単位

主な測定システムを定義します。インチ、ミリ、ピクセルのいずれかを使用します。

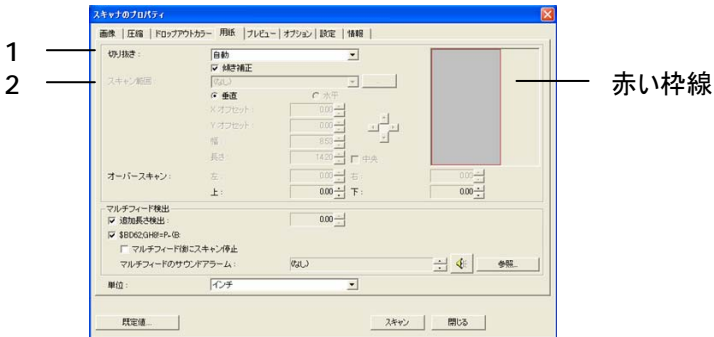
4.5.3 ドキュメントに基づく

ドキュメントに基づく:(同サイズのドキュメントの一括処理に使用)

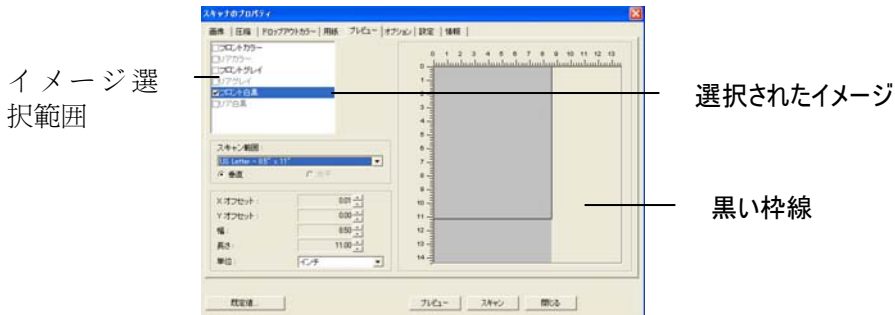
このオプションは、ドキュメントの様々な部分を切り取り、白黒、グレイ、カラーなどで別々にイメージを取り込むことができます。たとえば、あるアプリケーションでは、ドキュメント全体を白黒で保存し、次にドキュメントの一部をカラーで保存する必要があるとします。このオプションは、写真が入ったドキュメントや、履歴書などのドキュメントで同じ場所に書かれた署名を処理する場合などに便利です。

以下の手順では、ドキュメント全体を白黒で、ドキュメントの一部をカラーで処理する方法について説明しています。

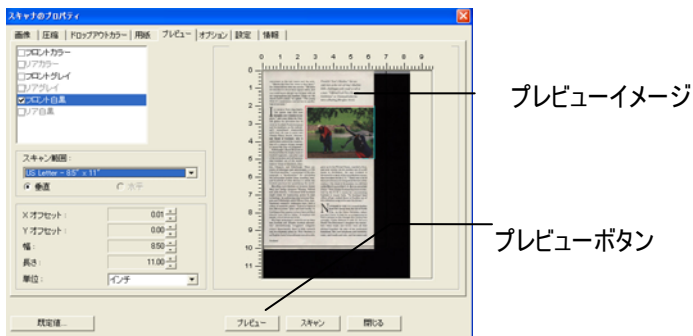
1. [用紙] タブで、[クロップ] オプションから [ドキュメントに基づく] または [固定転送] を選択します。
2. [スキャン範囲] から、スキャンサイズを選択します。選択されたスキャンサイズが赤い四角い枠線で表示されます。これは、ドキュメント全体のスキャンサイズでもあります。(例: ISO B5.別のスキャン範囲を選択せず、選択を [なし] にすると、既定の範囲がスキャナの最大範囲になります。)



3. [プレビュー] タブをクリックし、[プレビュー] ウィンドウを表示します。黒い四角い枠線が表示され、さきほど選択した最大スキャンサイズを示します。

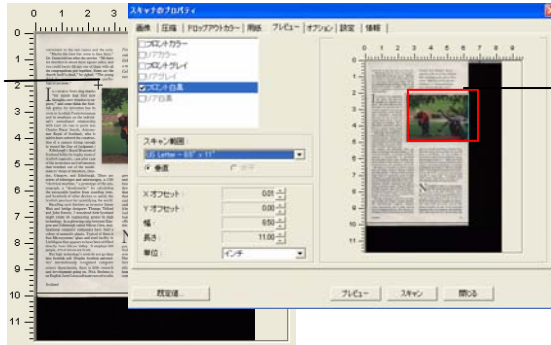


4. [プレビュー] ボタンをクリックすると、低解像度でイメージ全体が表示されますので、スキャン範囲が正しくクロップされているかどうかを確認できます。



5. [イメージ選択] ボックスからイメージタイプを選択します。選択されたイメージがハイライトカラーで表示されます。(例: フロントカラーなど)
6. カーソルを [プレビュー] ウィンドウに置き、マウスの左ボタンをクリックします。図のようなプラス記号が表示されます。マウスの左ボタンをドラッグしながら希望のサイズを決め、スキャンサイズを設定します。選択された範囲は、図のように赤い枠線で表示されます。

プラス記号



選択範囲

7. イメージ選択ボックスから白黒イメージをチェックすると、ドキュメント全体をスキャンできます。
8. [スキャン] ボタンをクリックし、2 種類のイメージタイプとサイズでドキュメントのスキャンを開始します。(以下はスキャン結果です。)

convenient to the rest rooms and the exits. "Maybe the time has come to fix this," says Davis and me after the service. "We have six churches in about three square miles, and you could hardly fill any one of them with all six congregations put together. Some say the church had its death." He sighs. "The young think it's unnecessary and serves no psychological purpose."

It captures State and thinks "for initials that find new thoughts, new worlds to explore," and some think the Scottish genius for invention has its roots in Scottish Presbyterianism and its emphasis on the individual's unmediated relationship with God. (It was in 1639 that Charles Pictet Smyth, Astronomer Royal of Scotland, who is said to have ordered the construction of a camera strong enough to record the Day of Judgment.) Edinburgh's Royal Museum of Scotland holds the trophy room of the inventions and refinements that tumbled out of the model-makers' shops of Aberdeen, Dundee, Glasgow, and Edinburgh. There are scores of telescopes and microscopes, a 1780 "electrical machine," a prototype of the anemograph, a "dilatometer" for calculating the extensible nature from standing trees, and hundreds of other devices to name. He Scottish penchant for quantifying the world, the willing risk, the desire to know, to know what and how things happen? Thomas Edison and John Rowan, I wondered how Scotland might relate to engineering genius to high technology, to a flourishing nexus between Glasgow and Edinburgh called Silicon Glen, multinational computer companies have built a colony of assembly plants. Typical of them is Sun Microsystems' glass-and-steel facility in Liffordpark that appears to have been airlifted directly from Silicon Valley. It employs 400 people, 41% of whom are Scots.

But high technology's roots do not go deep into Scottish soil. Despite Scottish universities' internationally recognized computer science departments, there is little research and development going on. Nick Chisham is an English-born Lotus software executive who

Flendish "Scott's Maidsen," the somewhat hole at the site of Islay's Mechie links, challenging with rough as tall as a man. "Official Loch Ness Monster Exhibitions" at Drumochter features a floating fiberglass Nessie.



grew up in the United States, married a Scot, and now works via his modem out of a mill house in Perthshire. He says Scotland is thwarted by a lack of the unconditional money that circulates in the U.S. "There was a lot of that sort of money in Glasgow in the 1960s of the country—the kind of dynamism you still find on the West Coast of the U.S. But it never got out here." Not that Scotland has ever retained by the U.K.'s means for concentrating business in major hubs. "In Scotland local offices all get trampled down to London out of this ridiculous urge to be near the throne."

NOWHERE is there a k, much further from the throne than the Isle of North Ullist, in the Outer Hebrides, where you don't have to look for an entrepreneur to find a witness to the changes this century has wrought. Cluffy Johnson is only 25, but as a North Ullist fisherman's daughter she remembers when boats and ferries were all that stitched together the Isles of her perforated homeland. She saw telephones and electricity come, apt roads and cars, and hot water and



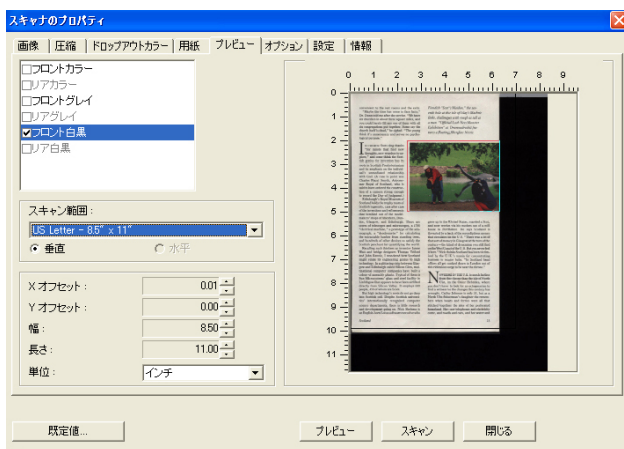
ドキュメント全体を白黒で

選択範囲のみをカラーで

4.6 プレビュータブ

プレビュータブでは、最終的なスキャンを行う前に、低解像度スキャンにより画像をプレビューすることができます。画像をプレビューすることで、スキャン範囲を設定することができます。[スキャン範囲] のドロップダウンボックス、またはディスプレイウィンドウでカーソルをドラッグ&ドロップして、スキャン範囲を設定してください。赤い四角い枠が選択範囲を示します。

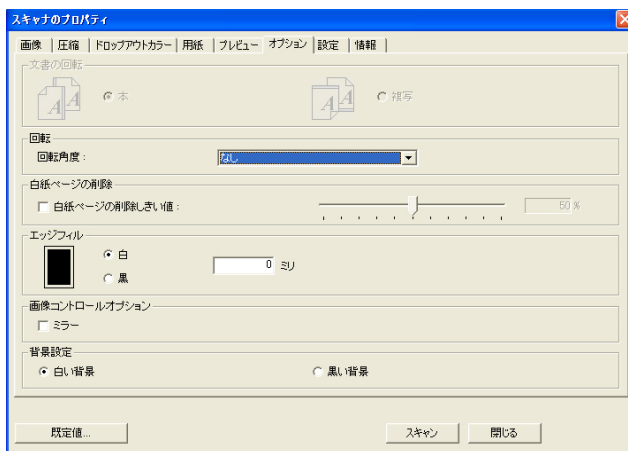
メモ:[用紙] タブで [自動クロップ] を選択した場合、[プレビュータブ] でスキャン範囲を選択することはできません。



プレビュータブ

4.7 オプション タブ

[オプション] タブでは、以下の画像処理設定を行うことができます。



【オプション】 タブのダイアログ ボックス

文書の回転

このオプションは、両面印刷の文書を処理しており、[複写] が選択されている場合、反対側の画像を 180° 回転することができます。

これは、縦長（幅よりも高さが長い）の両面印刷文書に適用されますが、場合によっては横長（高さが幅よりも長い）、または逆の方向でスキャナにセットすることができます。この場合は、反対側の画像がさらに 180° 回転します。

選択し: 本、複写

[本] が選択されると、反対側の画像は回転されません。

下図は、スキャナに横長でセットされた、縦長文書の方向を示しています。



画像回転

スキャンした画像を回転させる場合は、ドロップダウン リストから回転角度を選択します。

オプション: なし、90° 時計回り、90° 逆時計回り、180°

1 2 3

原稿

1
2
3

90° 時計回り

1
2
3

90° 逆時計回り

1 2 3

180° 回転

白紙ページの削除

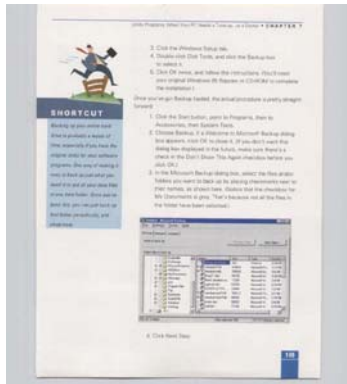
白紙ページを削除したい場合はこのオプションをチェックし、希望のしきい値までスライダーを左右に動かします。

背景設定

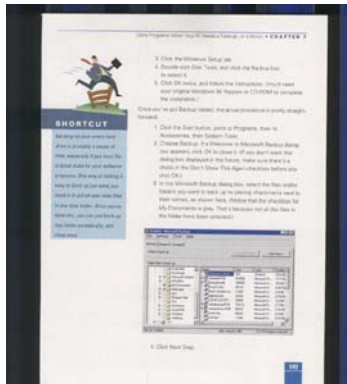
このオプションは、スキャンの背景を設定することができます。

オプション: 白い背景、黒い背景

*このオプションはスキャナのタイプによって異なり、ADF (auto document feeder) の表紙ページでのみ利用可能です。裏表紙ページについては、白い背景のみ可能です。



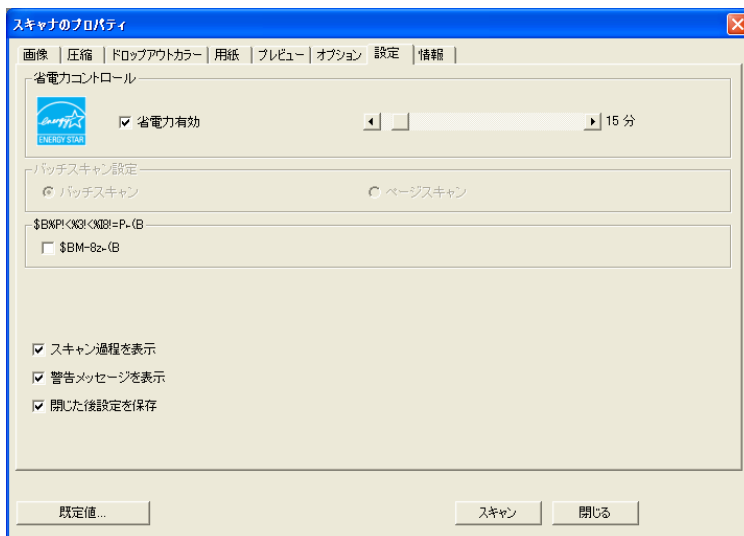
白い背景



黒い背景

4.8 設定タブ

[設定] タブでは、以下の設定が可能です。



【設定】タブのダイアログ ボックス

省電力 Control	【省電力有効】 ボックスをチェックし、スライダーを右に移動させて、スキャン操作の後に省電力を有効化する時間を設定します。範囲は 1～240 分です。既定値は 15 分です。
スキャン過程を 表示	このオプションをチェックすると、スキャン中にスキャン過程を示すバーが表示されます。

<p>バーコード検出</p>	<p>このオプションにチェックを入れ、お客様の書類の検出とバーコード識別を行います。検出プロセスの後では、avbarcode.ini file が生成され、システムドライブに保存されます（例：Windows\avbarcode.ini）。</p>
<p>警告メッセージの表示</p>	<p>このオプションをチェックすると、「ADF パッドカウントが 50,000 スキャンを超過しました（この数はスキャナタイプにより異なります）。ADF パッドを交換し、パッドカウントをリセットしてください。」などのメッセージを表示します。</p>
<p>閉じた後設定を保存</p>	<p>このオプションをチェックすると、ダイアログ ボックスを終了した後もスキャナのプロパティ設定を保存します。次回 [スキャナのプロパティ] ダイアログ ボックスを開いたときに、前回に保存された設定が表示されます。</p>

4.9 情報タブ

[情報] タブには、システムとスキャナに関する情報が表示されます。



【情報】 タブのダイアログ ボックス

【レポート】 ボタン:

スキャナを使用中にエラー メッセージが表示された場合は、[レポート] ボタンをクリックします。report.txt ファイルが C:\Avxxxx に作成されます。このファイルをお近くのサービス センターにお持ちになり、トラブルシューティングにお役立てください。

【パッド カウントをリセット】 ボタン:

ADF を通して約 50,000 ページをスキャンすると (この数値はスキャナのタイプにより異なります)、ADF パッドが消耗し、紙送りに支障が出る場合があります。:この場合は、ADF パッドを新しいものと交換することをお勧めします。(交換手順については、マニュアルをご覧ください。)ADF パッドのご注文は、お近くの販売店にお問い合わせください。ADF パッドを交換した後は、**【パッド カウントをリセット】** ボタンをクリックし、パッド カウントをリセットします。

【ローラー カウントをリセット】 ボタン:

A ADF を通して約 200,000 ページをスキャンすると (この数値はスキャナのタイプにより異なります)、ADF ローラーが消耗し、紙送りに支障が出る場合があります。:この場合は、ADF ローラーを新しいものと交換することをお勧めします。(ADF ローラーの交換は資格のあるサービス センターで行います。このため、ローラー交換の際はスキャナを返品してください。)ADF ローラーを交換した後は、**【パッド ローラーをリセット】** ボタンをクリックし、ローラー カウントをリセットします。

メモ:

各部位の寿命や交換手順はスキャナ タイプにより異なります。詳細はお近くの販売店へお問い合わせください。

5. ボタンを使う

下図にはスキャナーの 3 個のボタンおよび1つの機能スクリーンが示されています。



5.1 ボタンマネージャのインストール

スキャナのボタンを使用するには、ボタンマネージャをインストールする必要があります。ボタンマネージャが正しく作動するためには、スキャナのドライバをインストールする前に、まずボタンマネージャをインストールしてください。

ボタンマネージャのインストールは極めて簡単です。付属の CD を CD-ROM ドライブにセットし、画面の指示に従ってインストールを完了します。

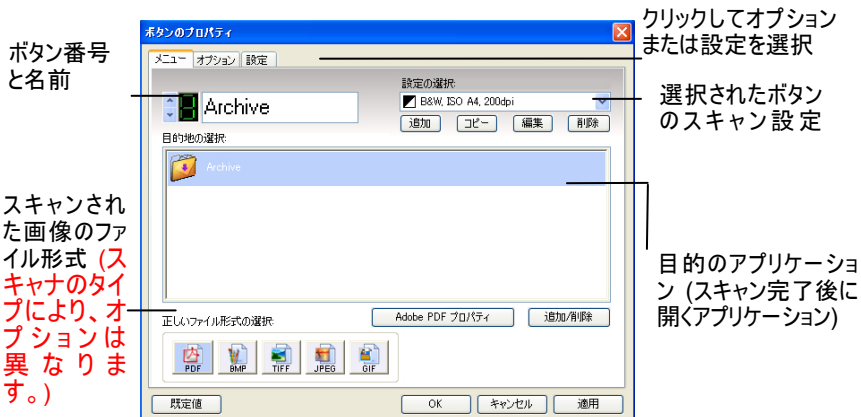
ボタンマネージャは、ドキュメントのスキャンをより簡易化し、スキャンされた画像を目的のソフトウェアアプリケーションにリンクします。これらの操作は、すべてスキャナのボタンをタッチするだけで実行可能です。ただし、スキャンを実行する前に、まずボタン設定を確認し、正しいファイル形式と目的のアプリケーションが選択されているかどうかを確かめます。

5.2 スキャン前のボタン設定の確認

1. ボタンマネージャとスキャナドライバをコンピュータにインストールした後、ボタンパネルがパソコン画面右下の Windows システムトレイに表示されます。



2. ボタンパネルには、最初の 5 つのスキャンボタンが表示されます。希望のボタン (機能) を右クリックします。[ボタンのプロパティ] ウィンドウが表示されます。

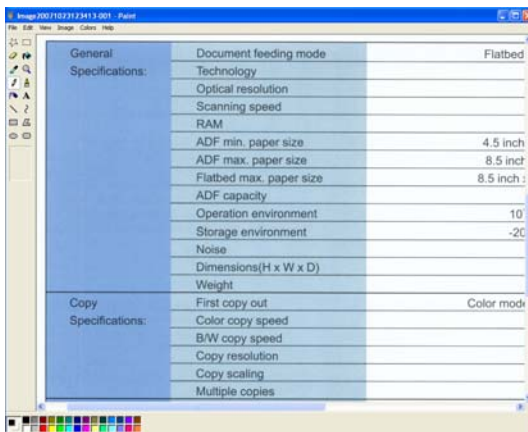


既定値はハイライトカラーで表示されます。設定を変更する場合は、このウィンドウでファイル形式、目的のアプリケーション、その他のスキャン設定をリセットします。設定のリセット方法については、この次のセクション「ボタンの設定」を参照してください。

3. [OK] ボタンをクリックして終了します。

5.3 ボタンワンタッチからのスキャン実行

1. 用紙ガイドを用紙の幅に合わせ、用紙の上の部分から、自動ドキュメントフィーダーにセットしてください。
2. LED 画面の番号を見て、正しいスキャン設定と目的のアプリケーションが選択されているかどうかを確認してください。(たとえば、ボタン #4 でスキャンする場合は、LED 画面に 4 と表示されます。このスキャン方法では、Microsoft Paint が起動し、スキャンされた画像は Microsoft Paint のメインウィンドウで表示されます)。
3. スキャナの [Scan] ボタンを押します。
4. スキャンが完了すると、Microsoft Paint が実行され、スキャンされた画像は下図のように Microsoft Paint のメインウィンドウに表示されます。



メモ:

ボタンマネージャの使用法に関する詳細は、付属 CD に含まれるユーザーズマニュアルを参照してください。

6. お手入れ

6.1 ガラスをクリーニングする

手順

- 1) 綿棒をイソプロピルアルコール(95%)に浸します
- 2) に示されるように、ドキュメントカバーを開く。綿布でガラスを拭いてください。
- 3) ドキュメント・カバーを閉じてください。スキャナは使用する準備ができました。



1. ドキュメント・コピーガラス

7. トラブルシューティング

スキャナ操作に関する問題が生じた場合は、以下のトラブルシューティング・ヒントをご参照ください。

7.1 よくある質問

質問： スキャナをオンにしてもランプが点灯しませんが。

答え： ランプが故障している可能性があります。地元の代理店や販売店に連絡してランプを交換してください。参考として、スキャナ動作環境温度が10°C (50°F)~40°C (104°F)の範囲ではランプの平均寿命は15,000時間です。

問題： スキャン中、スキャナから雑音がし、前後に繰り返しスキャンする。

答え： 通常、これはご使用のコンピュータのメモリ不足またはCPUクロックが遅すぎることによります。メモリを最低32Mに増設するか、CPUをPentium以降のものに交換してください。

質問： スキャンされたイメージがいつも暗くなるのはなぜでしょう？

答え： 1) ご使用のモニタのガンマ値を1.8~2.2に、印刷の際はプリンタ用にガンマ値を2.2に設定します。
2) より明るいイメージを創り出すには、TWAINユーザーインタフェースで輝度設定を調節してください。

質問： スキャナ動作は問題ありませんが、ラインアートの場合に実際の線より太めにスキャンされます。

答え： 輝度を増大させるか、またはしきい値設定を調整すると、ラインアートイメージが改善されます。

質問： 光学解像度を650 dpiに設定するとき、「自動クロップ」及び「デスクュー」機能は無効になります。

答え： 自動クロップ及びデスクューは大量のシステムメモリーを消耗します。エラーメッセージを避けるため、これらの機能を実行する際には光学解像度を600dpi以下に調整するようにお勧めします。

7.2 テクニカルサービス

AvisionIにご連絡になる前に、下記のデータをご用意ください。

- スキャナーのシリアル・バージョン番号(スキャナー下部に位置します。)
- ハードウェア設定(例: ホストCPUタイプ、RAMサイズ、ディスク空き容量、ディスプレイカード、インタフェースカード)
- スキャンソフトウェアアプリケーション名およびバージョン
- スキャナードライバのバージョン

下記にご連絡ください:

本社

Avision Inc.

No. 20, Creation Road I, Science-Based Industrial Park,
Hsinchu 300, Taiwan, ROC

TEL: +886 (3) 578-2388

FAX: +886 (3) 577-7017

E-メール: service@avision.com.tw

ウェブサイト: <http://www.avision.com.tw>

米国およびカナダ地区

Avision Labs, Inc.

6815 Mowry Ave., Newark CA 94560, USA

TEL: +1 (510) 739-2369

FAX: +1 (510) 739-6060

E-メール: support@avision-labs.com

ウェブサイト: <http://www.avision.com>

8. 製品仕様

仕様は予告なく変更される場合があります。

型式番号	BF-0709S
スキャナタイプ	フラットベッド・デスクトップスキャナ
スキャンモード	24ビットカラー 256シェード・グレイスケール ラインアート 誤差拡散
光学解像度	最高1200 dpi * 1200 dpi
インターフェース	USB 2.0
電源要求	12Vdc, 1.25A
消費電力	< 15W
操作温度	5°C~35°C
寸法	260(W) x 410(D) x 40(H) mm (幅x奥行x高さ)
質量	1.5 kgs